

ロータリー特別月間 1月：職業奉仕 2月：平和構築と紛争予防

1月14日例会

『年頭所感・委員会上期事業報告・上期会計報告』

平野浩司会長 年頭所感



皆さま、あらためまして新年あけましておめでとうございます。

本日は新しい年のはじめにあたり、高萩ロータリークラブの例会の場で、このようにお話しある機会をいただき、心より感謝申し上げます。本日は年頭所感として、少し長めにお時間を頂戴しながら、本年度のスタートにあたり、私自身を感じていること、そして本年度のロータリー活動に対する思いを、ゆっくりとお話しさせていただきます。

まず、昨年一年を振り返ってみると、社会全体が大きな転換期にあることを、改めて実感する一年だったと感じています。

物価の上昇、人手不足、働き方や価値観の変化など、私たちを取り巻く環境は、年々厳しさを増しています。こうした変化は、私たち会員一人ひとりの仕事や生活、そして地域社会にも確実に影響を与えていきます。

そのような状況の中でも、私たち高萩ロータリークラブが、例会を重ね、奉仕活動を継続し、地域との関わりを大切にしてこられたことは、決して当たり前のことではありません。これはひとえに、会員の皆さま一人ひとりのご理解とご協力、そして「このクラブを続けていこう」という思いの積み重ねによるものだと、改めて心より感謝申し上げます。

本年度、私が特に意識しているキーワードは、「つながり」です。人と人とのつながり、クラブと地域とのつながり、そして次の世代とのつながり。

高萩という、顔が見える距離感の地域に根ざして活動している私たちだからこそ、この「つながり」を何よりも大切にしたいと考えています。

効率やスピードが重視される時代だからこそ、あえて立ち止まり、直接顔を合わせ、言葉を交わす。ロータリーが長年大切にしてきた価値が、今あらためて求められているのではないでしょうか。

その思いを、具体的な形として表す事業の一つが、本年度、初めて開催する「ベースボールフェスタ」です。

月 日	プロ グ ラ ム	担 当
1月 16日	秋山中学校 出前授業	職業奉仕委員会・青少年奉仕委員会
1月 24日	ベースボールフェスタ	青少年委員会
1月 25日	IM	全会員
1月 28日	松岡中学校 出前授業	職業奉仕委員会・青少年奉仕委員会

事務所：〒318-0033 高萩市本町2-65
常陽銀行高萩支店内

会長：平野 浩司
幹事：秋山 順弘

TEL/FAX：0293-24-0505

例会：第1・2・3 水曜日 12:30～13:30

■URL：<https://www.takahagirc.jp>

公共イメージ向上委員会：田所和雄 作山太一 石君平
滝徳宗 大河原浩 今川隆 滝義昭 石川彰信

■E-Mail：takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

ビ

スポーツには、年齢や立場、考え方の違いを超えて、人と人を自然につなげる力があります。子どもたちが全力でプレーする姿、それを見守る保護者の皆さん、そして地域の方々が集う空間。その場にロータリークラブが関わることで、「ロータリーって、地域でこんな活動をしているんだ」と知っていただくなきつかけになればと考えています。

初めての開催ということで、準備や運営には不安や課題もあると思います。しかし、高萩らしく、会員同士が声を掛け合い、助け合いながら進めていくことで、この事業は必ず、地域にとっても、クラブにとっても、意味のあるものになると信じています。

また、本年度は、第1分区IMを「高萩ロータリークラブが開催クラブとして担う」という、大きな役割を担っています。IMは、単なる行事ではなく、分区内のクラブ同士が学び合い、交流を深める非常に重要な機会です。その開催を高萩ロータリークラブが担うということは、私たちのクラブの姿勢や考え方、他クラブからも注目される立場にあるということでもあります。

準備や運営には、これまで以上の労力が必要になるかもしれません。しかし、クラブ全体で役割を分担し、一つの行事をやり遂げる経験は、必ず今後のクラブ運営にとって、大きな財産になるはずです。

地域とのつながりという点では、出前授業も、本年度の大切な活動の一つです。子どもたちに、大人がどんな思いで仕事をしているのか、社会とどう関わっているのかを伝える。それは、未来への小さな種まきだと思っています。

すぐに成果が見えるものではありません。しかし、こうした地道な取り組みこそが、地域を支える人づくりにつながっていくのではないかでしょうか。

また、親睦の面では、観桜例会を予定しています。桜を眺めながら、普段とは違う雰囲気の中で語り合う時間は、会員同士の距離を自然と縮めてくれます。こうした親睦があるからこそ、奉仕活動も円滑に、そして前向きに進めることができるのだと思います。

ロータリー活動は、特別な人だけが頑張るものではありません。忙しい中でも、できる形で関わる。例会に出席する、話を聞く、少し力を貸す。その一つひとつが、立派な奉仕だと私は思っています。高萩という地域、第1分区という距離感の中で活動している私たちだからこそ、無理をせず、しかしつながりを大切にしながら、一歩ずつ前に進んでいければと思います。

最後になりますが、ロータリークラブは、奉仕の場であると同時に、人として学び、成長できる場でもあります。出会いがあり、学びがあり、そして仲間がいる。この環境を大切にしながら、本年度も皆さんと共に歩んでいきたいと考えています。

結びに、本年度が会員の皆さんお一人おひとりにとって、そしてご家族、事業、地域社会にとって、健康で実り多い一年となりますことを心より祈念いたします。

以上をもちまして、私の年頭所感とさせていただきます。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

【上期各委員会報告】

クラブ管理・運営委員長 大高司郎

① プログラムについて

プログラムは毎回の理事会において、2カ月先まで協議しており、現状の進め方については概ね良好であると考えています。

一方で、毎例会において各委員長から詳細な事業説明が行われる場面が多く見られますが、これらの内容の中には、本来、委員会内で事前に協議・共有すべき事項も多いように感じています。こうした時間を、会員卓話や外部ゲストをお招きした卓話に充てることで、より魅力ある例会づくりにつながるのではないかと考えます。また、会長が年度方針に掲げている「例会のマンネリ化防止」という観点から見ても、当クラブは卓話の回数がやや少ないように感じられます。

② 雑誌「ロータリーの友」について

「ロータリーの友」の購読を、引き続き推奨いたします。毎月、誌面の一部記事を紹介していますが、今年度はこれまでとは異なる視点での紹介を

行っています。

「ロータリーの友」は、年会費に購読料が含まれており、毎月各会員のもとへ届く雑誌ですが、実際には。よく読み込まれている方、ほとんど読まれていない方に分かれているのが現状から、毎月8万部以上を発行する「隠れたベストセラー」ともいわれています。

③ 出席について

クラブの年間出席率目標は80%です。上期に比べ、例会スリーピング会員の退会等もあり、当クラブの出席率は改善傾向にあります。一方で、他クラブを含めると、全体的には出席率が低下傾向にあります。当クラブとしては、年間80%の目標達成に向け、引き続き出席向上に努めていきたいと考えています。

④ ニコニコ BOXについて

年間目標は、会員一人当たり30,000円です。上期の収入合計は685,493円ですが、夜間例会余剰金および年間例会全納会員7名分を除くと、上期は1例会あたり約20,000円となっています。お祝い事などの際には、もう少しの上乗せをお願いし、下期も引き続き、ニコニコ BOXへのご協力をお願いいたします。

【上期会計報告 会計 生田目雅之】

12月31日現在の中間決算について、報告します。昨年は11月末に中間決算を行なっていましたが、今年度より12月31日が中間決算日となり、単純比較ができませんので、予算額との比較を報告します。

収入の部

予算 6,838,731円

決算 3,296,266円 ($\triangle 3,542,465$ 円)

支出の部

予算 6,838,731円

決算 3,201,435円 ($\triangle 3,637,296$)

支出に関してはオープン例会の開催に伴い、例会費が増加しています。その他の詳細については何かありましたら個別にお問い合わせください。

【会長の時間 平野浩司会長】

先週の週末は、地域の行事に続けて参加させていただき、とても心が温まる時間を過ごしてきました。

まず土曜日は、第20回を迎えるカルタ大会に、家族で参加してきました。高萩ロータリーからは小森さんも来てくださって、一緒に応援しながら楽しい時間を過ごしました。

今回は24チーム、72名の参加ということで、会場は子どもたちの元気な声でいっぱいでした。うちの家族チームはというと……残念ながら1回戦敗退でした(笑)。でも、優勝したのがバナナを巻いた小学生がいるチームで、あの一体感と気合いはすごかったです。見ていて『やっぱりチームワークって大事だな』と、あらためて感じさせられました。

そして翌日の日曜日は、作山会員と一緒に「20歳の集い」に出席してきました。会場は若さと希望にあふれていて、エネルギーをたくさんもらいました。

壇上に立つ新成人の皆さん姿を見ながら、つい自分の子どもたちと重ねてしまって、正直ちょっとウルッとときてしまいました。『この子たちも、いつかこんな日を迎えるんだな』と思うと、地域で子どもたちを見守る大人の役割の大切さを、あらためて感じました。

カルタ大会も、20歳の集いも、どちらも地域の皆さんの支えがあって成り立っている行事です。私たちロータリークラブも、こうした地域のつながりの中で、これからも少しでもお役に立てる存在でありたいと、強く感じた週末でした。

今週もどうぞよろしくお願ひいたします。

【各委員会報告】

青少年奉仕委員長 作山太一

1/24のベースボールフェスタについて、役割分担の説明。



職業奉仕委員長 石川彰信

1/16 の秋山中学校出前授業実施要項について説明。

パネラーは市の健康づくり課保健師、太平産業社員、高萩警察署警察官、石川彰信委員長

クラブラーニングファシリテーター 石君平

MyROTARY のラーニングセンターコース一覧についての説明と受講の推奨。



IM 実行委員長 今川隆

IM 当日の準備と役割分担、当日の進行について、資料に沿って説明。

- ・1/22 に資料の袋詰めがありますのでご協力お願いします。
- ・1/25 当日は朝 10 時にホテル集合、クラブのウインドブレーカー着用でお願いします。

【幹事報告】

1. 米山記念奨学会下期普通寄付のお願い
2. 職業奉仕月間リソースのご案内
3. 水戸 RC、水戸南 RC 会報

【ニコニコ BOX】

石君平さん：1月後半、奉仕活動が続きます。寒い中大変でしょうが、頑張りましょう。

小森勇一さん：16 日、秋山中の出前授業よろしくお願いします。都合により欠席です。

大高司郎、江尻寛さん、鈴木国男さん、田所和雄さん、大河原浩さん、菱川健司さん、今川隆さん、平野浩司さん、滝徳宗さん、秋山順弘さん、作山太一さん、石川彰信さん

本日計 8,000 円

累計 508,600 円

【ロータリー財団】

本日計 0 円

累計 356,600 円

【ポリオプラス】

本日計 0 円

累計 118,350 円

【米山記念奨学会】

本日計 0 円

累計 267,000 円

【メークアップ】

1月 11 日 はたちの集い

平野浩司さん、作山太一さん